

人懐っこい笑顔でやさしい藤野さん。フレンドリーな性格でいろいろな所で活躍しています。



毎年5月に開かれる「みんながってみんないい」実行委員は15年前から、八王子まつりのボランティアは今年で9回目です。ボランティアをするのは「今の自分があることは、50万の市民の方々にお世話になっていると思っています。恩返しをする気持ちです」と、ていねいな文字でノートに書きながら語ってくれました。趣味は写真を撮ること。20年程前に“街角探検”の写真展でグランプリを受賞しました。最近、『ぎんなんの家』で刺子の仕事をはじめました。きれいに揃った針目に几帳面な性格が現われ、ひょうきんなイメージとのギャップに、ちょっとびっくりでした。



写真は500枚撮ってもいいものは3・4枚だね

撮影◎スタジオハナリー

製作の現場

自然を肌で感じながら...



春は竹の子、夏は栽培したブルーベリー、秋には栗の収穫があります。ブルーベリーは無添加のジャムにして販売します(数量限定)。桜のチップで薫製したスターチーズもつくっています。おつまみに好評です。



みんな ジーピーと鳥や蝉の音がにぎやかです。もぐらはうすでは、四季の移り変わりを肌で感じながら日々過ごしています。「ストレスを家に持ち帰らない」をモットーに、からだを動かすことが好きな人、それぞれが得意なことをみつけながら、自然の恵みに感謝しつつゆったりと仕事をしています。主な仕事としては自家製の薫で竹炭を焼き、さまざまな製品に仕上げています。竹炭は除湿・消臭・水・空気の浄化などに力を発揮します。キッチンやリビング、押し入れや靴箱の中、家のあちこちで活躍します。竹炭を焼くときにできる竹酢液も蒸留・精製しています。これも自然の成分で消臭や殺菌・防菌・防虫効果があるものです。



撮影/スタジオハナリー

もぐらはうす
八王子市寺田町1397-1
TEL 042-669-0515 FAX 042-669-0516

リレー エッセイ

「しごと」ってなんだろう

第6回 野路 和之 (のじ かずゆき)
NPO法人わかさ福祉会 障害者就業・生活支援センター-TALANT センター長

いろいろな『はたらき方』があります。さまざまな立場・環境にある人の仕事観、はたらくことの意義(楽しさ、自己表現、社会貢献、お金)など、「はたらく」ことについて考えながら、すべての人にとっての「しごと」というものの根本を考えてゆきたいと思います。

「ヤッホー！休める?!」。

7年勤めた出版社を退職する最終日の出張先からの帰途。車の窓を全開にし、大声で叫んだのは今から12年ほど前の夏のことである。

「まずは旅行をし、それから先のことをゆっくり考えればいい」。

バラ色の休息期間を描き、実際南米等の放浪の旅へ。7年間の心の洗濯をしたわけだ。ところがその先は甘くはなかった。失業給付も切れ、なけなしの退職金と預金も底をつきはじめて。

「この先何をすればいいのか」。いつしか焦燥感と不安でいっぱいになった。生活も乱れ、昼夜逆転の日々。自己嫌悪に陥ることも度々あり、年齢も三十路になっていた。

振り返っても、あの時の状況は忘れることができない「苦い経験」であった。その一方、今では「ありがたい経験」であったともいえる。

幸い1年後、現職の組織に拾われ、精神障害者の就労訓練を目的にする作業所に従事。現在は障害者雇用促進法に基づく就労支援機関にて、障害をお持ちの方への就労支援を行う立場となった。

そういった意味では、なぜか、先ほどの失業期間から、ずっと「働く」がテーマになっている。

先日、そんな過去の経験がほんの少しだけ活かされたことがあった。

Aさんのことである。Aさんと知り合ったのは1年半前。一人で3年近

く求職活動をされ、200社近く不採用通知を受け続けてきた方である。「閉塞感」の上、社会に対する「被害感」をお持ちで、また支援機関に対する「不信感」も抱いていたことを憶えている。

自分の経験と比べると、はるかに困難な状況を歩んできた人である。「なんとかせねば・・・」。という思いから、今の障害者雇用の現状(たとえば支援機関が必要とか、準備訓練があるといいとか)をできるだけ丁寧に話をした。幸い就労の準備訓練の必要を理解し、作業所利用を開始。通所が安定した1年後、就職活動を再開したのである。

支援者としては、「ここまでやってきた人なのだから、今度は10分の1の20社以内で決まってほしい」といった、祈りにも近い気持ちで共に就職活動をはじめた。

ところが蓋を開けると、なんと100分の1の2社目で大手企業に採用が決まったのである。あっけないほどの採用。本人も拍子抜けをしたが、共に喜びを分かちあった。

「今は働ける喜びでいっぱいです。」

先日、職場訪問をした際、ニヤリとした自信に満ちた笑顔があった。そもそも働くという意味には、いろんな「ありがたい」意味が含まれている。給料という生活の糧が入ること以外に、まずは日々やるべきことがあること、家族や同僚・上司からあてにされていること、自分の可能性や夢を追いかけてみること等々である。難しい言い方だが、自己存在の重要性を満たしてくれる要素が「働くこと」に含まれているのだ。

私にとっては、かつての無職時代の「苦い経験」も活かせ、かつ、微力ではあるが、一人でも多くの障害や病気をお持ちの方が働けるための一助になれる、そんな今の仕事に就いていることは、実に「ありがたい」ことだと思っている。

協賛広告

高齢の方障がいをお持ちの方々へ、一食からの昼食を宅配します。



NPO法人食事サービス
加多厨 (かたくり)
Tel/Fax 042(676)1213

Cafe
しずもす

国産小麦・天然酵母を使った製きたてパン、安心な食材を使ったランチやスイーツを用意してお待ちしています！障がいの有無や年齢を問わない「共に働く場」づくりが「地域の声場所」づくりをすすめています。

月～土 9:30～18:30 (祝日営業)
TEL 042-686-2622
八王子市戸倉町440-15
JR横浜線片倉駅徒歩3分 京山片倉駅徒歩5分

【かてかて】

八王子周辺の方言で、まぜごはんを“かてめし”とも言います。

そこから「まぜまぜ」の意味でつくった造語です。

さまざまな人がまざり、いい味のものができる。

そんなあじわいを大切にしたいと思います。

NPO法人八王子ワークセンターは、障害のある人たちの地域生活をワーク(働く)の視点から支援しています。

発行 NPO法人八王子ワークセンター 〒193-0835東京都八王子市千人町2-6-5プライムコート千人町1F
かてかて事業部 TEL 042-669-0340 FAX 042-669-0341
E-mail katekate@mbe.nifty.com
ホームページ http://8workc.jp/

発行日 2010年9月1日



八王子のひと・モノ・こころをつなぐ情報紙

かてかて Vol.7

2010.9

かてかて商品を売っているお店

* ショップごとに、取り扱い商品が違いますので、販売先は各製造団体へお問い合わせください。



■ごまどころ権現茶屋

八王子市高尾町2177-2
TEL 042-661-2361

黒ごまたっぷり「天狗ラーメン」、もちもち食感の「ごまだんご」、高尾山薬王院参拝の前にホッと一息、お立ち寄りください。



■道の駅八王子滝山

八王子市滝山町1-592-2
TEL 042-691-8083

新鮮な野菜が並ぶ道の駅。新発売のオリジナルドリンクりんご味の「天狗サイダー」も好評です。かてかてコーナーは、雑貨とパン・お菓子に分かれ、32団体の製品を置いていただいています。環境コーナーにもエコ商品が置かれています。ちょっとしたプレゼントやおみやげに最適な小物や焼き菓子も各種あります。ぜひ一度ご覧になり、味わってみてください。



■おおるりの家

八王子市上恩方町2030
TEL 042-652-4126

「夕やけ小やけふれあいの里」の中にある宿泊施設です。日帰り入浴もでき、日頃の疲れをリフレッシュするのに最適です。



■越後そば弥彦

八王子市平岡町24-3
TEL 042-625-7743

弥彦のそばは新潟独特の「へぎそば」。これは海藻をつなぎにしたとても健康的かつ珍しいおそばです。



■furukost (フルコスト)

八王子市八日町10-19加藤ビル1-A
TEL 042-634-8324

オーガニック・自然由来・E.C.O
手作り・フェアトレードのお店です。



■市役所売店はち (本庁舎1F)

八王子市元本郷町3-24-1
TEL 042-626-3111(代)

環境・福祉・文化・フェアトレードを意識した店づくりをしています。



■A/A shop

千代田区外神田6-11-14
アーツ千代田3331#208
TEL 03-5812-4622

全国の福祉施設の商品などをセレクトした楽しいショップ。出店商品募集中です。



■一言堂 Ichigendo

八王子市高尾町1201-2
TEL 042-659-4701

JR高尾駅北口改札横。歴史ある高尾駅舎の趣きに合わせたカフェ。「復古創新」をコンセプトに、懐かしくて新しい暮らしを提案する「食」と「雑貨」もあります。



■イタリアンFumotoya

八王子市高尾町2241
TEL 042-667-7568

京王線高尾山口駅直結。「500度の石窯」で焼かれるナポリ風ピッツアがおすすめ。山登りの疲れをとる足湯もあります。



■高尾山 香住売店

八王子市高尾町2181
TEL 042-665-1808

ケーブルカー高尾山駅すぐ前。甘さ控えめ黒豆の餡の名物「天狗焼」が人気です。



■八王子駅かてかてショップ

(月1~2回JR八王子駅切符券売機前に出店します)

出店日はホームページに掲載します
URL <http://8workc.jp>
TEL 042-669-0340
NPO法人八王子ワークセンター



喫茶コーナー

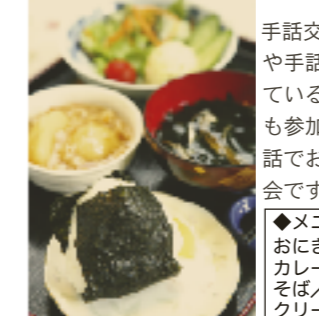
ほほえみ

八王子市北野町596-3 ☎042-644-6824
● JR八王子駅北口3番乗場/京王八王子駅から「八王子車庫行」バス停「あったかホール前」
(営)10:30~16:30 (休)月(祝日の場合は営業日休み)
*夏期(7~9月)は第一月のみ

「ほほえみ」は、あったかホール2階にある喫茶コーナーです。ここには、耳の聞こえないスタッフが働いています。オーダーは食券を渡すのですが、そば、うどんなど温かいものか冷たいものか 温・冷と書かれたカードを示して確認します。ここに来たことをきっかけに手話を覚えようと勉強しはじめるお客さんも多く、慣れてくると手話で応えてくれるようになったりします。聞こえない方たちにとって、手話は大切なコミュニケーション手段ですが、心を通わせるにはこのお店の名前の通り「ほほえみ」、笑顔があればいいでしょう。でもみなさんもぜひ手話を少し覚えてください。「おいしかった」と「ありがとう」の手話をスタッフの稲川さんに教えていただきました。毎月第2・第4水曜日14:00~16:00に手話交流会を開催しています。聞こえないお客様や手話を覚えたいと思っているお客様などだれでも参加できます。手話でおしゃべりを楽しむ会です。

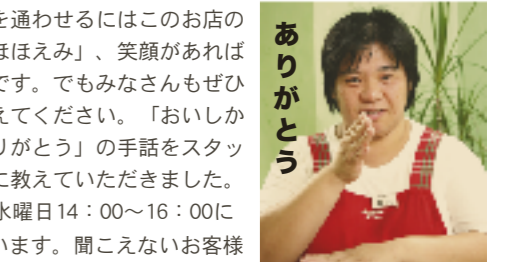


ミックスサンド(飲物付) 550円



レディーセット 450円

◆メニュー(一部)
おにぎり 300円
カレーうどん 500円
そば/うどん450円
クリームあんみつ 400円
コーヒー/紅茶 250円



ありがとう



おいしかった

かてかてナビ Vol.6

障がいのある人が働いているお店を紹介しします

レストラン・売店

あさかわ

八王子市東浅川町551-1
東浅川保健福祉センター内 ☎042-667-1771
● JR中央線・京王線高尾駅より徒歩約15分
(営)レストラン 11:00~16:00 (休)月・祝
売店 10:00~17:00



樹脂ねんどを用いたメニューのミニチュア。お客様が作ってくれました。どんぶり直径約2cmです!一見の価値あり!!



『いい味 いい笑顔 いいひととき』をモットーに、各々が持ち前の明るさと優しさで協力し合いながらレストランと売店の仕事をしています。レストランでの料理は、人気のカレーライスをはじめ和食・中華と幅広く、価格もリーズナブルに設定されています。また、喫茶コーナーとしても気軽に利用できることから、主に東浅川保健福祉センターの各施設を利用する方々にとってくつろぎの場となっています。週に2・3度訪れる方も多く「メニューはいろいろと工夫しています。単品が多いのも、その中からいくつかを組み合わせることで、楽しんでいただくことを意図しています」とのこと。『元気であいさつ』『親切なサービス』を心がけているという通所者の仕事ぶりは「流れの中でよく動いているね」とお客様から高い評価が得られています。売店では、プール用品やお菓子・飲み物、他の福祉団体が作ったパンやサブレ、ジュース等も販売しています。



魚定食の一例(サバのみそ煮)
定食はこの他、肉とフライがあり週替わりで楽しめます。



厨房での食器洗い作業



笑顔でお茶のサービス